



ちゅうりっぷ組だより

〈5月号〉

令和5年5月19日 ときわ保育園 担当 岡田



暖かく感じられる日が増えて、過ごしやすいうさわやかな季節となりました。クラスでも、園庭やお散歩で外気浴をして気持ちよさそうな笑顔を見せている子ども達です。

入園から一か月。みんなの表情も和らぎ、それぞれ自分らしさを出しながら園生活を送れるようになってきました。日中は、午前寝をすると気分もスッキリするようで、ご機嫌で遊び始めているちゅうりっぷ組さん。

月齢の低い子は、仰向けになって両足を手で掴んだり、寝返りからの腹ばいを何度も楽しんでます。近くのおもちゃを触りたくて、手を伸ばしてはポンポンと動かし、夢中になって取ろうとする姿は何とも可愛らしく、保育者がそっとおもちゃを近くに置くと"今度こそ!!"のひと押しで取ることができ、満足気な表情を見せながら遊んでいます。

月齢の高い子は、ハイハイやつかまり立ち、歩行でのお部屋探索を楽しむようになり、気になる所に行っては"これは何だろう!?"とキラキラした目で見ながら覗いて、触ると好奇心でいっぱい。柵につかまり立ちをしたり、遊具に登った場所からの景色に喜び、保育者と目が合うとニコッと笑いながら「あー♪」「だあー♪」とお話してくれます。

そして、嬉しさが増すと「あはー♪」と高めのキャッキヤとした声に変わったりと一つ一つの仕草や、反応すべてが微笑ましいです。

これからも、子ども達がのびのびと遊べるよう、ゆったりとした中で過ごしていきたいです。

